

認知症

コミュニケーション スクリーニング検査

監修者 飯干紀代子 (志學館大学 人間関係学部 教授)

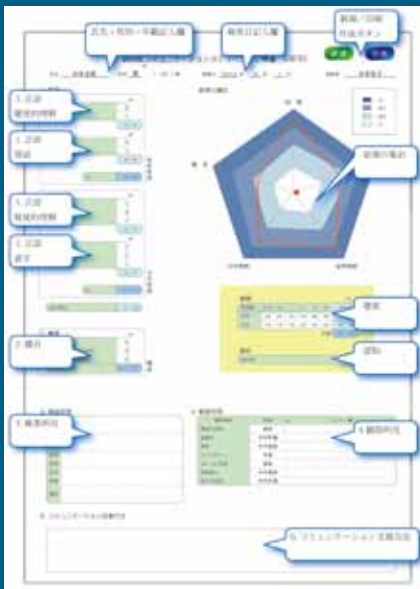
Communication Screening Test for Dementia

14,700円(税込)

認知症者の
コミュニケーション能力の
全体像をスクリーニングして、
支援の方向性を示します。



本検査の特長



特長
1

聴覚 認知 言語 構音

の4領域を包括的に評価できます。

特長
2

検査結果からコミュニケーション障害を類型化して、
支援方法の方向性を示すことが可能です。

特長
3

検査結果を Excel ファイルに入力して、
自動的にレーダーチャートを描画、
A4判1枚の報告書を作成できます。

特長
4

4領域の得点をレーダーチャートで示すことにより、
他職種や家族にわかりやすく説明できます。

認知症コミュニケーションスクリーニング検査 検査用具一覧

- | | |
|---|----|
| 1) マニュアル | 1冊 |
| 2) CD-ROM (検査フォーム .xls・マニュアル .pdf) | 1枚 |
| 3) 検査フォーム (手書き用) | 3枚 |
| 4) 検査用物品
時計・櫛・眼鏡・手帳・爪切り・万年筆 | 各1 |
| 5) 文字・短文カード
「手帳」・「爪切り」・「万年筆」・「てちょう」・「つめきり」・「まんねんひつ」
「手を挙げてください」・「寝る子は育つ」・「うそつきは泥棒の始まり」
「能ある鷹は爪を隠す」 | 各1 |
| 6) 検査用物品収納ケース | 1個 |
| 7) 滑り止めシート | 1枚 |





認知症コミュニケーション スクリーニング検査

～その実施方法と検査結果に基づいた支援方法について～

認知症者はその70%以上が何らかのコミュニケーション障害を持つとされます。
この検査から当事者や家族、支援者が支援の方向性を見出し、QOLの向上を目指しコミュニケーションの
促進を促すためには、どうすれば良いかを具体的に説明します。

日時：2013年8月10日(土) 13:30～16:40

会場：東京都立産業貿易センター浜松町館 第1・2会議室

JR浜松町駅より徒歩5分

内容：(1)検査の実施方法について
(2)検査結果に基づいた認知症者への支援の方法について

講師：「認知症コミュニケーションスクリーニング検査」

監修者 飯干紀代子(志學館大学 人間関係学部 教授)

受講料：4,000円(「認知症コミュニケーションスクリーニング検査」マニュアル使用)

※検査セット所有者は、受講料2,000円になります。
また、参加者が講習会受講後検査セットをお求めの場合、別途割引価格になります。

定員：50名(先着順)

申し込み方法

- 1) ホームページ……オンラインでのお申し込みが出来ます。
 - 2) Fax ……申込書にご記入の上faxしてください。
 - 3) 郵送……申込書にご記入の上、コピーしたものを送付下さい。
 - 4) E-mail……申込書内容をご記入の上お申し込み下さい。
- ※お申し込み頂いた方には、別途ご案内を差し上げます。

申し込み締め切り：8月2日(金) 定員に満たない場合は前日まで受付致します。

参加申込書

認知症コミュニケーションスクリーニング検査

(フリガナ)

氏名 _____

連絡先住所(〒 _____) _____

Tel _____ Fax _____

E-mail アドレス _____

所属 _____

区分：言語聴覚士 研究者 その他(_____)

お申込先

住所：〒292-0825 千葉県木更津市畑沢2-36-3 (株)エスコアール 宛

HP：<http://escor.co.jp/> E-mail：cstd@escor.co.jp

Fax：0438-30-3091 Tel：0438-30-3090